

静岡分苑だより

2023 春号・

春季大祭特別号



(上) 静岡分苑 (2023 年 4 月 1 日撮影)

天津日を 衣笠にして 咲きいでし

木の花桜 春とことには

出口直日

教主さま「親教によせて

静岡分苑開設十周年記念春季大祭に、教主さまにご臨席を賜りました。前日には、富士宮の富士山本宮浅間大社に正式参拝、甲田吉孝宮司とご面談されました。湧く玉の泉や流鏑馬会場の桜を和傘を差してご観賞されました。

当日は小雨の中このはなざくらをご観賞、「ここは名所になりますよ、皆が見に来るようになりますよ」とお言葉を賜りました。路地を抜け二代教主さまの歌碑を拝見されました。この歌碑の中の一文「よきたねをまけ」を引用しご染筆いただき、大祭記念品とさせていただきます。

祭典後諸行事の中に予定されていなかったご挨拶を賜りました「静岡分苑が立ち上がってから早く来たいと思っていました、清々しい祭典でした、雨もまた良し、このはなざくらも水分を沢山吸収し、大きく育つために大切です。今年令和五年は、五六七の始まりの年です、その最初のご親教が静岡分苑です」とご挨拶を賜りました。

奉納も大変お喜びでした。直会も手作りのお弁当で「静岡の味が凝縮されていますね」とお言葉をいただきました。

ご面会では子供たちを教主さまの周りに座らせていただき、和やかに記念写真を撮らせていただきました。お帰りの際には、このはなざくらをもう一度観賞されてから新富士駅へとお立ちになりました。

(文・谷田新樹)

青年部よりお知らせ



前



後ろ

ご親教にて青年部が作成した T シャツを、ご好評につき販売させていただきます。
表は茶畑・富士山、裏は富士山・桜と「ふじのくに 静岡」を意味するエスプレント語がデザインされています。

- ・大人の方：金額1800円から
 - ・青少年まで：1340円から
- (※売上の一部は青少年部活動に使わせていただきます。)

期限：6月30日まで

サイズ(子供100～160、大人S・M・L・XL)と枚数を青年部までお伝えください。

【宣伝部より】

6月25日に宣伝使研修会を開催いたします。

講師：前田茂太特派宣伝使

詳細は後日お知らせします。みなさまの参加をお待ちしております。(駒形康信)

【編集後記】

ご親教が決まりましたから、大変たくさんの方々にご協力頂きました。また、前日・当日は雨模様でしたが、ご奉仕いただき本当に感謝しております。誌面上で御礼申し上げます。今後とも、和合してご神業に邁進して参りましょう。

令和5年4月6日

発行者 大本静岡分苑

〒421-3306

富士市中之郷小池下2353-1

谷田 新樹

Saluton!

こんにちは

片山さんは八十歳以上代表で、教主さまからお菓子を頂かれた。教主さまが手を握ってください、その時の感触がいつまでも忘れられない、毎日教主さまを神さまと思っていま
す。と話される。

片山さんは、七人兄弟の四番目。父親がはじめに大本に入信。片山さんが物心ついた頃には、神さまが家にお祀りされていた。
娘時代は神さまをお祀りできる方とご縁があればと思っていたが、嫁入り先は他宗教。苦
労が続き四十代頃、父親から大本の信仰を勧められる。

それから生活も良い方へ向かいご家族そろって入信される。直心会の支部長をとめられ、長生殿の献労にもよく参加され、静岡分苑が平成二十八年に新しく完成してから

道の友垣



片山きよこさん

(かたやま きよこさん)

静岡市在住 93歳

静岡分所所属

除幕式

この度、教主さまに静岡分苑の看板のご染筆をお願い致しました。
祭典の前に、除幕式を行いました。



祭典

祭員は、青年部、青松会を中心としたメンバー構成で稽古を続け、大祭にご奉仕させていただきました。



奉納（八雲琴）

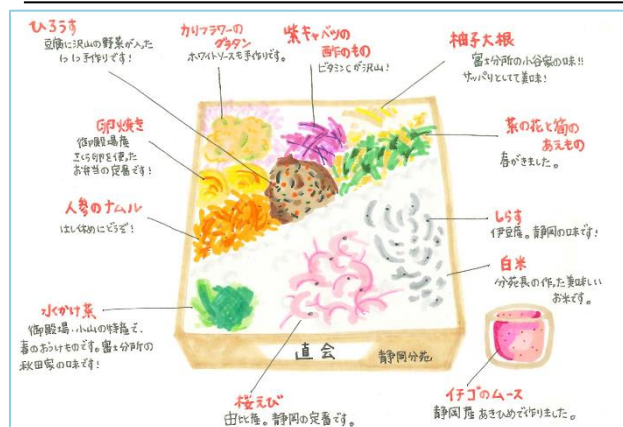
コロナ禍になる前まで、自転車です静岡駅に向かい電車で富士川駅へ。約15分かけて分苑まで歩き日直をとめられた。

また分苑の直会作りには今も進んでご奉仕される。

教主さまにこのはなざくらをご下付いただいたこと、今年がこのはなざくら発見七十年の佳節であることを記念して「木の花」を奉納させていただきました。



直会



直会係チームでは、地元の食材を中心とした健康的な食材で手作りしました。包装紙のイラストも好評でした。おさがりとしてつけさせていただいたお菓子も手作りで、富士山と桜を形にした琥珀糖です。



奉納（愛善歌）

青少年部員二十三名で愛善歌「基本宣伝歌」の奉納をさせていただきました。

奉納の際は、ご親教に合わせて新調したおそろいのTシャツを着ました。小さなお子さんも、鈴やマラカスといった楽器で奉納に参加しました。

